

トウキョウXを育てる ブランド戦略



トウキョウX（エックス）とは、東京都畜産試験場（現・財團法人東京都農林水産振興財団）でおいしい肉の生産を目的に作られた豚です。

脂肪の質が良い北京黒豚、肉質が優れたパークシャー種、筋肉内脂肪（サシ）の入りやすいデュロック種の三品種をかけ合わせて造成した国

内初の合成豚の系統豚で、平成九年七月に日本種豚登録協会に認定されました。

通常、系統豚の造成は単一の品種で行い、改良目標も主に生産性に重点をおいたものでした。しかし安価な輸入豚肉の流通により、生産性の向上だけでは養豚経営が厳しくなつたため、おいしさと安全性を追求した豚を作り、少数

でも単価の高い豚を生産するという考え方で作られたのがトウキョウXです。

外見は三品種の血が入っているため、体毛は黒、茶、ブチ、まれに白と様々な色のものがいます（写真1）。体は中型で（成豚で約210kg）、人なつっこい性格が特徴です。

開発当初は「三品種の合成なんて」と、冷やかな目で見られることもあつたようですが、少しづつ味の良さやネーミングのユニークさに注目が集まり、今では東京だけでなく、茨城県や長野県などでも飼育されるようになりました。平成十七年度の出荷頭数は約7000頭にまで増えてきました。

また、「豚肉は苦手だけれど、トウキョウXなら食べられる」「進物に使つていい」という消費者の声も聞かれるようになり、好評を得ています。

また、すべての個体に通し番号のついた耳標をつけて管理することも重要な決まりで、この番号は農家から最終的には販売店までついていくシステムになっています。

トウキョウXの生産は、都内生産組合の審査を受け、規定の飼育方法を遵守できる農家だけが飼うことができます。

その規定の第一は、豚の体重が五〇kgに達した時点から出荷まで、トウキョウX専用の指定飼料で育てることが義務づけられています。この飼料は魚粉などの動物性タンパク質を含まず、また

大豆粕やトウモロコシは遺伝子組換えをしていないものを使用しておらず、肉の風味や安全性を考慮したもののです。

また、すべての個体に通し番号のついた耳標をつけて管理することも重要な決まりで、この番号は農家から最終的には販売店までついていくシステムになっています。

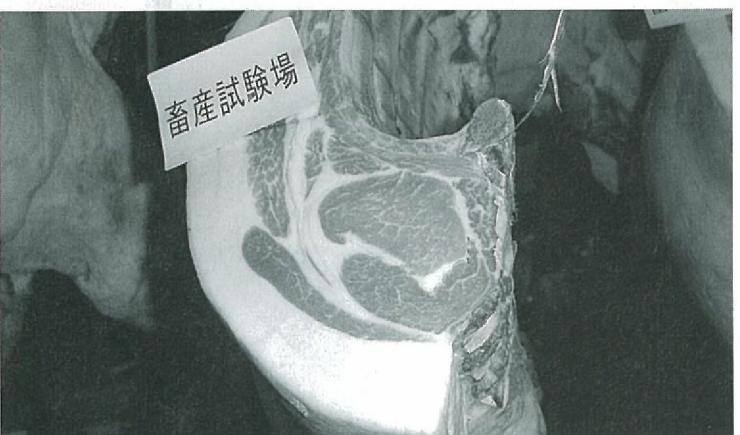
流通は独自のルートを確立しており、市場出荷はせず、すべて株式会社ミートコンパニオンが買い取ります。価格はトウキョウXの特性を加味した四段階の格付けにより、上位のランク一、二で六四七円/kgと一定で、このランクの肉だけが「TOKYO X」としてTOKYO X-Associationに加盟

している店舗で販売されます（写真2）。

そして、ミートコンパニオンからは出荷豚の格付け成績を、農家からは繁殖成績などが青梅畜産センターへ報告され、生産状況を把握できるようになっています。飼養状況や肉に問題が発生した場合には、生産組合の役員やセンター職員などが農家に赴いて改善を指導しています。農家と流通業者、そして行政が連絡を密にし、一体となつて品質を管理しています。

更なる品質向上への取組

トウキョウXは飼育が難しい面があり、ちょっとしたことで繁殖成績や肉質が悪くなってしまいます。そのため、生産者は年に何回か出荷豚を持ち寄つて肉質検討会を開催し、情報交換を行つて生産技術の向上に努めています。また、生産組合が中心になつて、トウキョウXを消費者にPRするイベントを開催しています。昨年は東京都農業祭（アグリ・フェスタ・トウキョウ）に



上:写真1 同腹きょうだいでも色々あります
下:写真2 格付1の枝肉（ロース）

図 アンケート結果:TOKYO Xの気に入っている点
(回答者113人による複数回答)



てトウキョウX丸々一頭ぶんの焼肉を来場者に試食してもらい、意見や感想を聞くことができました。このような試食会や、畜産試験場で実施した官能検査の結果をまとめると、「脂肪がさっぱりしていて食べやすい」「肉のくさみがない」「やわらかくておいしい」という評価が得られています。

平成十四年に店頭でトウキョウXの購入者にアンケート調査をしました結果、「豚肉を買う時に考える」とは「安全性」と答えた人が六〇%以上で、「トウキョウXの気にいついる点」は「おいしい」と答えた人が半数以上でした（図）。このことから、トウキョウXは安全性が高く、味がよい豚として認識されていると言えます。

現在、青梅畜産センターではトウキョウXの原種豚群を維持しており、血統の管理や種豚生産・配付のほか、指定飼料の改良試験を実施して更なる肉質の向上を目指しています。

提供するため、トウキョウXを飼育してもらう農家の開拓を、生産組合と協力してすすめています。制約が多く飼育も難しい豚ですが、「やりがいのある豚」として取り組んでいる生産者とともに、トウキョウXの増産を目指します。

（すずき あゆみ）

注 文中「TOKYO X」の表記は、豚の品種名を表します。「トウキョウX」は、豚の系統名を表します。